

令和5年度
社会福祉法人 羽地福祉会
銀のすず保育園
事業報告

2023(令和5)年度の事業計画は以下のとおりで、それに対しての取組実績を報告します。

●SDGsを意識した行動の推進

有限なエネルギーを大切に利用するため、子どもも大人も電気や水の無駄使いを無くすよう声掛けを徹底して行いました。

安全・安心な給食の提供、年齢に応じた食育の実施。

利用者の方々が安心してご利用いただける園の環境づくりのため、全職員で明るく、夢をもって働ける職場へ向かった行動が確実に増えてきたと考えております。

●銀のすず保育園の特徴でもある、モンテッソーリ教育を取り入れた活動の充実。

子どもの「触れてみたい」「やりたくなる」など興味の幅が広がるような園環境づくりが実践出来ました。

●職員のスキルアップの為、経験年数・職種に応じた園内外研修への積極的な参加。

各職員が職種に応じた勉強会等に積極的に参加することが出来ました。

特に、小学校との連携の中では、小学校区毎の授業参観・情報交換会や保幼小合同連絡会等へ職員の参加を行いました。

●保育の様子をお伝えする為、アナログ発信（行事写真等の掲示や紙媒体通信など）

デジタル発信（SNS等を活用した情報発信など）併用への取組。

園だより等については、地域発信を除き90%程度の達成率となり、園と保護者間でのLINE連絡網は十分な機能を発揮した。

次年度は、更に工夫を重ね取組みたい。

●地域において子育て支援の核となる活動の展開。

様々な災害等を想定した避難訓練・地域や保護者と協同した引渡し訓練等を実施しました。

更に、名護警察署指導の下、不審者対応訓練も実施。

非常時、災害時に冷静な判断し落ち着いて行動ができるように、全職員が日ごろから高い防災・防犯意識を持つ取組を継続して行うことが出来ました。

近隣の小学校が開催した交流会等へ5歳児の参加。

●Withコロナ時代に応じた感染拡大防止措置の徹底した工夫。

第5類移行後の新型コロナ感染症対策として、自粛を求められる場面は、減ったとはいえ情報の共有含む独自の工夫には配慮を欠かさず行いました。

特に、連休時の行動や行事等への参加の際は各人が意識を持ち行動することができました。

2023（令和5）年度 年間活動報告

銀のすず保育園

	保 育 関 係	父 母 の 会 理 事 会	研 修 関 係	定 例 会 議 ・ そ の 他
4月	入園式17名入園 スイミング（毎週月曜日） リトミック（月2回） 発育測定（毎月）避難訓練（毎月） 弁当会（毎月） 保護者会 尿・蛭虫検査（前期）	父母の会役員会	職員園内研修 （月1回） コンサル研修	羽地福祉会園長会（毎月） 私保連北部ブロック園長会（隔月）
5月	誕生会（4、5月生まれ）	監事監査 理事会 父母の会役員会 父母の会総会	保幼小合同研修会 コンサル研修 オンラインセミナー コンプライアンス虐待防止 研修	幼年消防クラブ定期総会 名護市法人立保育園園長会（隔月） 沖私保連定期総会 名護市中央図書館より絵本 借り入れ（毎月第2金曜日）
6月	親子参観 忠魂碑、慰霊の塔参拝 水開き 内科	親子参観 評議委員会 理事会	保育所初任保育士研修 コンサル研修 キャリアアップ研修 モンテッソーリ教育学びあ う会講習会	職員健康診断（6～2月） 職員夏季休暇 私保連北部ブロック主任会
7月	七夕&誕生会（6、7月生まれ） 夏まつり	美化作業	子ども環境学会研修 キャリアアップ研修 メンタルヘルス対策研修 コンサル集合研修	
8月	誕生会（8、9月生まれ）		研修会Ⅱ キャリアアップ研修 コンサル研修	行政監査 旧盆（8/28～30）
9月	お泊り保育（5歳児） 敬老会 スイミング参観 就学児眼科検診 歯科検診Ⅰ（フッ素塗布）	美化作業	名護市集合研修会 キャリアアップ研修 コンサル研修	
10月	運動会 尿・蛭虫検査（後期） スイミング参観 就学児健診 羽地小交流会（5歳児）	父母の会役員会 運動会準備作業	園外保育安全管理講習会 事故防止リスクマネジメン ト研修 コンサル研修	私保連北部ブロック主任会
11月	七五三祝い 誕生会（10、11月生まれ） 幼年消防クラブ防火研修 勤労感謝の日（職場訪問） 内科Ⅱ 羽地小交流会（5歳児）		キャリアアップ研修 幼児教育計画研修会 初任保育所長研修 きこえの講演会 コンサル研修	名護市保育施設等見学ツアー 職場体験（羽地中） 私保連まつり 救急救命講習
12月	津波・引き渡し訓練 クリスマス子どもお遊戯会 大掃除・御用納め	美化作業 理事会	私保連北部ブロック園内修 研究発表会 事故防止リスクマネジメン ト研修 サイバー攻撃に対して研修	私保連北部ブロック主任会
1月	保育初め ムービー作り 誕生会（12、1月生まれ） 名護市桜まつり（パレード参加）		キャリアアップ研修 食育セミナー アレルギー研修会 コンサル研修	屋上・外階段防水塗装工事 救急救命講習
2月	豆まき（節分） 歯科検診Ⅱ（フッ素塗布） スイミング参観 真喜屋小交流会（5歳児） 卒園遠足		保幼小合同研修 キャリアアップ研修 沖縄モンテッソーリ移動実 践研修室&公開保育 コンサル研修	令和6年度新規入所内定児童面接 保育実習 私保連北部ブロック主任会 不審者対応訓練
3月	ひな祭り&誕生会（2、3月生まれ） 卒園式 進級式 保育要録（就学児童）提出	美化作業 卒園式参加 理事会		支援員実習 保育実習 情報交換会（各就学先小学校）

2023年度 子育て支援拠点事業 評価反省

一年を振り返り・・・

令和5年度、子育て支援センター パンの木ルーム担当として4年目になりました。

利用組数は、昨年の66組⇒今年度76組でした。今年度は、待機児童となったり 家庭保育を希望する方が例年よりいっしょり、昨年度から引き続き利用される方が多くいっしょりました。また、第一子の時にパンの木を利用していた方が 第二子を出産し、再びパンの木を利用してくださる方も数名おり、担当4年目となって味わう喜びもありました。

母の日や敬老の日等のプレゼント製作や、足形アート等の季節の製作は、ほぼ毎月行いました。「家ではゆっくり作る時間が持てないので、いつもパンの木でできて嬉しい」と喜んでいただけました。また、パンの木を飛び出しての活動も多く行いました。夏は川遊び等のお出かけを月2回行いました。新しくオープンした博物館へのお出かけや地域での散歩、利用者さんおすすめの県民の森へのお出かけ等も喜ばれました。毎回楽しみに参加される方も多く、回を重ねるごとに利用者同士仲良くなっていく姿が見られ、微力ながら支援センターの役割を果たしているかな、と感じることができました。

昨年度はコロナウイルス感染防止のため、県や北部地区の定例会にはウェブでの参加でした。今年度は対面での開催となり、各支援センターの担当者と顔を合わせて話をすることができました。悩みを共有したり、他の施設の取り組みを聞いたり、自分自身の学びの時間となりました。

次年度も 担当同士話し合いながら、利用者がホッとできる場所を作っていきたいです。 一年間ありがとうございました。

令和6年 3月 担当：仲宗根 恵利子

令和5年度、子育て支援センター パンの木ルーム担当として3年目になりました。

今年度は、県定例会や北部定例会の対面参加することが出来たので、各支援センターの担当者と、直接会って悩みを共有し、解決策を考えることができました。

また、昨年度よりお母さん同士の交流が盛り上がっているように感じました。支援センターで出会った方同士、連絡をとりあい「一緒にお出かけしてきました。」と、楽しそうにお話する方もいました。

イベントも昨年に比べ、多く開催することが出来ました。リトミックや、絵本読み聞かせ、親子ヨガ、お出かけ、製作、他にも利用者から要望を聞き、園のホールで運動遊びをしました。また、双子三つ子おしゃべり会も開催しました。気軽に来てもらえるよう予約制にしませんでした。その効果もあり、参加者が多く、中部からの参加もありました。

次年度も、子育て支援センターに来て良かったと思ってもらえるよう、楽しいイベントや、居心地のいい空間をつくっていきたいと思います。一年間ありがとうございました。

令和6年 3月 担当：大内 浩子